

筑波山に日の出を見に行く: とぼとぼ山歩き

<<前次>>

<< 2006/12 >>

日	月	火	水	木	金	土
					01	02
03	04	05	06	07	08	09
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

このブログについて

山歩きとアコギとビールをこよなく愛する中年おじさんのつづやき日記

ホームページもご覧ください

とぼとぼ山歩き

最近の記事

ブログを引っ越しました
雪の硫黄岳
あけましておめでとうございます
筑波山で今年最後の訓練
登山
近所の山でコケてむち打ち
症になる
久しぶりのあのルートへ
風邪ひきと読書
またまた近所の里山をとぼ
とぼ山歩き
今日も富士山は見えなかつ
た
近所の里山へ とぼとぼハイ
キング

最近のコメント

とぼ
りきまる
とぼ
いな。
とぼ
teatree
W氏
りきまる
とぼ
miya

カテゴリ

百名山 (34)
とぼとぼお仕事 (1)
とぼとぼ山歩き (82)
とぼほな日々 (33)

筑波山に日の出を見に行く — 2006年12月24日 16時32分14秒



久々の書き込みです。
師走と言いますが、本当に走り回る毎日です。

今日は筑波山に日の出を見に行ってきました。天気Plusによると、日の出時間は6時42分ということなので、いつもの梅林駐車場を5時10分に出発しました。

本日のコースは神社から御幸ヶ原コースです。暗闇の中をヘッドライトで歩きましたが、これがまた楽しいのなんの。暗いため先がよく見えないのでかえって疲れませんね。早朝ジョギングと同じです。

順調に登って御幸ヶ原から女体山の頂上に向かいます。日の出を見るなら女体山が一番いいでしょうから。

この時間なら山頂は一人きりでんびり日の出をみられるなあって思っていたのですが、頂上に行ってビックリ！、そこには既にたくさんの若者がいました。男女合わせて20人ぐらいでしょうか？何かイベントでもあったのかなと思いましたが、とにかくのんびり日の出など見る場所もないので、引き返して男体山方面に向かいました。

時刻は6時30分、日の出まで時間がありません。ほとんど駆け足で御幸ヶ原に戻り、立身石の上で写真を撮る事にしました。

が、行ってみるとそこにも先客がいて、唯一の撮影スポットにカメラを構えているのでした。時間を見ると6時40分、日の出まであと2分です。

速攻立身石を駆け下りて、この際仕方がないと以前によく行っていた秘密の展望スポットへ向かいます。

到着と同時に日の出が始まりギリギリ間に合いました。が、早朝から山を駆け回って”なんでこんなに走り回っているんだろう？”と思いました。おそらく、日本中でもこの時間に山の中を駆け回っている人はそんなにいないでしょう。

というわけで、夜明けのさわやかな空気をたっぷりと楽しんで、今日はそのまま梅林方面に降りてきました。

すっかり早朝暗闇ヘッドライト登山にハマってしまった私は、きっと毎週のように日の出を見に行くことでしょう。まったくアホだなあと思います。

やっぱりいいぞ！ 筑波山

by とぼ [とぼとぼ山歩き] [筑波山] [コメント(2) | トラックバック(0)]

コメント

いな。 — 2006年12月24日 18時31分27秒

くっくっく！
 本当にあほですね。でも、実は俺も今日5時に目覚めたので、行こうとおもったのですが、起きたら喉に激痛が！
 なんてこったい！！年末年始の暴飲暴食に向けて体調を崩せないの、今日は安静にしています。
 そういや、隊長の影響で椎名誠氏の本を買いました。
 「ひとりガサゴン飲む夜は・・・」
 という本ですが、この人も相当なアホですね。
 ただ、アホの系統が隊長と似ているので、ここから来てるんだな～と実感しながら読んでます。
 それに関しちゃ、俺も負けちゃいけないな～。年末は安達太良にでも行ってきます(たぶん)

バックナンバー

- 2008/ 1
- 2007/12
- 2007/11
- 2007/10
- 2007/ 9
- 2007/ 8
- 2007/ 7
- 2007/ 6
- 2007/ 5
- 2007/ 4
- 2007/ 3
- 2007/ 2
- <<

とぼ — 2006年12月24日 19時27分19秒

いなくんへ。
 よく見抜いたねえ、そうです、俺のアホは椎名誠系列から来ているのですよ。なんといっても椎名誠著書の99.9%を読破し、さらにその普通信教育で大学に行っているときに一緒に飲んだこともあるんだもんね。椎名誠編集長の本の雑誌の定期購読者でもあったわけなんですよ。きつといなくんもハマることでしょう。
 そう、いなくんも俺と同じアホな人生を歩むことになるのですよ。ウヒヒヒヒ

コメントをどうぞ

※メールアドレスとURLの入力は必須ではありません。入力されたメールアドレスは記事に反映されず、ブログの著者のみが参照できます。

名前:

メールアドレス:

URL:

コメント:

確認

最近のトラックバック

チャレンジする事は大事
アウトドアへの誘い

RSS

ブログの更新をお知らせ

Powered By MAILPIA

ログイン

トラックバック

このエントリのトラックバックURL: <http://tobotobo.asablo.jp/blog/2006/12/24/1045638/tb>

<<前次>>